

2022年 会長新年あいさつ



健やかに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

日頃から労福協運動に対するご理解・ご協力とあたたかいご支援に心から厚く御礼を申し上げます。

さて、この2年近くにわたるコロナ禍で、日本社会の矛盾や問題点が浮き彫りになりました。格差・貧困がさらに拡大するとともに社会分断の深刻さ等々、課題は山積しています。そのような中、高知では昨年7月に生活困窮者に対する食支援の拡大・充実をめざすことを目的として「NPO法人こうち食支援ネット」が設立されました。早速に、多くの企業・団体・個人の方々からご賛同とあたたかいご支援をいただいております。高知県労福協としてもこの活動の定着と拡がりに向けて尽力していく所存です。

世の中が大きく変革していく中においても、労福協に求められる役割・機能と運動スタイルは「福祉はひとつ」を掲げ、これからも皆さま方と力を合わせて労福協運動の前進に取り組んでまいります。引き続きの参画とご支援のほど宜しくお願い申し上げます。



一般社団法人高知県労働者福祉協議会
会長 池澤 研吉

高知県労働者福祉協議会役員



会長
池澤 研吉
連合高知



副会長
井上 浩司
四国労働金庫



副会長
石川 俊二
こくみん共済coop(全労済)高知推進本部



理事
市川 稔道
連合高知



理事
西澤 和修
(公財)高知勤労者福祉サービスセンター



理事
國 弘 昭
高知県退職者連合



理事
佐々木 徹
U A ゼンセン高知県支部



理事
新土居 正志
NPO法人高知県労働安全衛生センター



理事
橋川 慶一
高知県生活協同組合連合会



理事
松岡 和男
(一社)高知県労働者福祉協議会理事会



監事
中野 勇人
高知県平和運動センター



監事
山本 弘三
(一社)年金福祉広域協会高知支部

中央労福協第65回定期総会開催

11月26日(金)に中央労福協第65回定期総会が開催されました。

コロナ禍の中での開催となり、対面とオンラインのハイブリッド方式で開催され、高知県労福協から池澤理事と勝賀瀬事務局長がオンラインで参加しました。

今総会で、2020～2021年活動総括・決算2022～2023年活動方針・予算等の提案があり、賛成多数で決定されました。

総会の中で中央労福協のシンボルとして、より多くの人たちに『労福協』の活動を知ってもらうために4月28日から6月25日までマスコットキャラクターを公募しており、最終審査を経て決定したマスコットキャラクターの発表があり、イルカの『きょうちゃん』が選ばれました。

また、今総会で6年間会長として勤められた神津里季生氏が退任し、新しく連合会長の芳野友子氏が会長に就任されました。女性の会長として、労福協運動がさらに充実発展することが期待されます。なお、前神津会長は顧問として、今後も中央労福協の運動にかかわっていくとのことです。



マスコットキャラクター
きょうちゃん

西部労福協第39回研究集会開催

11月4日(木)に松山市で第39回西部労福協研究集会を開催しました。

コロナ禍の中での開催のため、各県労福協からの参加者人数を絞った形でコンパクトな研究集会となり、高知から折田会長、井上副会長、勝賀瀬事務局長の3名が参加しました。

講演1としてまつやま子ども食堂代表の野中玲子氏から「まつやま子ども食堂の取り組み」について講演がありました。野中氏は、ひとり親家庭の支援拡充を求めて、2006年にシングルマザー交流会を立ち上げ母子家庭への支援活動を開始し、その後まつやま子ども食堂を立ち上げ5年間取り組まれ、コロナ禍で苦労されたことなどお話がありました。

講演2として中央労福協事務局次長遠藤孝一氏より『2030年ビジョン』について講演がありました。講演3として「ライフサポートセンター事業が誕生したいきさつ」について中央労福協講師団高橋均講師より講演がありました。

各講師とも具体的な取り組みをわかりやすく説明していただき、大変勉強になり、今後の活動に活かしていきたいと思いました。



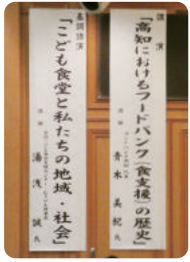
こうち勤労センター消防訓練

11月12日こうち勤労センター6階共用部より火がでたという設定で防災訓練をおこないました。外階段を使ってすみやかに避難できました。続いて、屋上でホースと消火器を使っての放水の訓練をおこないました。当日は、冷たい風が吹く中での訓練となりましたが、皆さん積極的に訓練に参加していただきました。サンポウ防災さんの説明を一通り聞いた後、ホースを使っての放水訓練をしました。屋上なので少し水の勢いは弱いとは説明にありましたが、思いのほか水圧が強くて水を抜くと水圧で後ろにさがってしまうほどでした。引き続き、消火器を使っての消火訓練をしました。

本当の火事が起きたときは、消火しようと無理をせず安全を第一に考えて、周りの人に知らせながら逃げてください。そしてこうした訓練や日ごろからの避難経路の確認をすることが、もしもの時に冷静に動くことができます、との説明に皆さん頷いていました。



NPO法人こうち食支援ネット 「設立記念事業」開催



11月21日(日)三翠園白鳳の間にて9月より延期になっていました「設立記念事業」を開催いたしました。

折田理事長の挨拶から始まり、こうち食支援ネットの事業についての説明がありました。基調講演では、フードバンク高知代表の青木美紀氏による「高知におけるフードバンク(食支援)の歴史」につづき、認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ理事長の湯浅誠氏による「こども食堂と私たちの地域・社会」のご講演をいただきました。

青木氏のご講演では、全国でも先駆けてフードバンクを始められた際のご苦労されたお話をいただきました。また、DVの被害を受けている方の逃げ場となるシェルターを新設され、被害者の方の保護や自立に向けての支援をされているということでした。

湯浅氏のご講演では、現在の子ども食堂の在り方や子ども食堂という言葉のイメージの違いについてお話いただきました。子ども食堂は、子どもの貧困というイメージで捉えられていますが、



フードバンク高知代表
青木 美紀 氏



むすびえ理事長
湯浅 誠 氏



本来は、子どもが1人でも食べに来ることができるという意味でこども食堂が作られ、多世代が集えるコミュニティであるべきだということをお話されました。湯浅氏のユーモアを交えたわかりやすいお話に会場の皆さんも引き込まれていました。



「あいあい・まんま食堂」を訪問

11月21日(日)に全国子ども食堂支援センター・むすびえ理事長の湯浅誠さんとむすびえメンバーとともに『あいあい・まんま食堂』をご訪問。日曜日はファミリーデーとのことたくさん家族連れで賑わっていました。後日参加人数を確認したら、115名の参加があったとのことでした。

本日のボランティアは12名で、丹精込めて調理された14品もある手料理をむすびえメンバーと美味しくいただきました。湯浅さんも品数の多さにびっくりされながら、カレーライスのおかわりをされていました。また『絵本と音楽の森』ミニコンサートも開かれており、参加された皆さんは和気あいあいと交流を楽しんでいました。



2021年度 勤労者の森事業

自然王国「白滝の里」～どんぐりの森ミニトレッキング～

昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となった大川村の自然王国「白滝の里」ミニトレッキングを、今年度はリベンジ!しました。

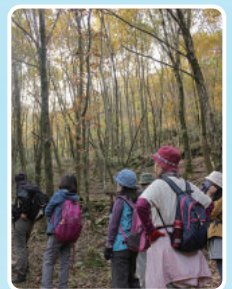
嶺北地域は四国の真ん中にあります。四国のおへそに向かっていざ出発!霧につつまれた山間の国道を上へ上へと進み、1時間半で嶺北地域に到着。四国で一番大きなダム「早明浦ダム」でひとまず休憩。そこからさらに上へ上へと進み、四国のおへそ大川村に到着しました。

開会の挨拶を実行委員長代理の山本さんよりいただき、オリエンテーションでは、白滝の里のガイド近藤さんからミニトレッキングの説明を受け、参加者21名とともにどんぐりの森ミニトレッキングを開始。山道をトレッキングしながら、白滝鉱山跡地や大川村の歴史を学びました。トレッキングコースの要所には、幹が360度グルッと回って育った不思議な杉の木や磁石でくっつく蛇紋岩という珍しい石がありました。

昼食は、楽しみにしていたバーベキューです。大川村『謝肉祭』の美味しい夕しを片手に大自然で育った大川黒牛やちきん地鶏を、お腹いっぱい美味しくいただきました。

帰路は、村の駅や道の駅に立ち寄り、すてきなお土産と楽しい思い出をリュックに詰めて家路につきました。

白滝の里の皆様には、勤労者の森事業にご協力いただき感謝申し上げます。



勤労者の森事業では、楽しみながら森林に親しみ、その魅力や不思議さ・大切さを学びながら人と交流する場を持つイベントとして実施しております。





妊活 サポートローン てとて

いま「妊活」は特別なことではなく、夫婦の5.5組に1組が不妊の検査や

治療を受けたことがあると言われています。

ご夫婦が妊活を選択したとき、経済的な負担や不安からライフプランを

あきらめることがないように、四国ろうきんは「てとて」で妊活をサポートします。

おふたりが手を取り合い支え合っていく未来の選択に、

四国ろうきんがそっと寄り添えたら・・・

「てとて」は、そんな思いをもつ四国ろうきんの女性応援プロジェクトから生まれました。

変動金利

年1.0%

(保証料別途 年0.8%~1.2%)

- お使いみち/ご本人さま・配偶者さまのための不妊治療・不育症に関連する資金
- ご利用いただける方/当金庫の指定する保証機関の保証を受けられる方
- ご利用枠/300万円以内(10万円単位)
- ご返済方法(元利均等)・ご返済金額/ご利用枠によって定額を毎月普通預金口座より自動振替します。

※詳細はホームページまたは窓口にお問い合わせください。

インターネットからお申込みいただけます

<https://www.shikoku-rokin.or.jp>

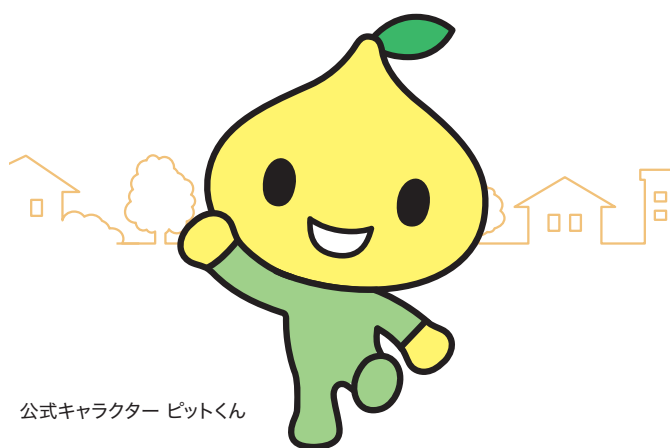


※四国に本社がある金融機関で初めて、「妊活」に特化したローンの取扱を開始。(2021年7月1日現在)

働くあなたを応援したい
四国ろうきん

「たすけあいの輪をむすぶ」 こくみん共済 coop は、次のステージへ

こくみん共済 NEWS
coop



公式キャラクター ビットくん

こくみん共済

団体生命共済

火災共済

自然災害共済

総合医療共済

せいめい共済

マイカー共済

自賠償共済

交通災害共済

新セット移行共済

こくみん共済 <全労済>

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。